



Point

歴史を楽しむ。

年月を重ねた名木
 風格ある幹も見どころ
 古くから春の花として人々に愛されてきた桜。
 中でも歴史やいわれを持つ桜が見られるスポット
 を集めました。多くの人に愛されてきたその歴
 史に思いをはせて。

1 石戸蒲ザクラ

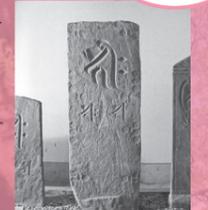
江戸時代から数々の文人が訪れ、『玄同放言』をはじめとした随筆・地誌・日記等にもその威容が紹介されていた石戸蒲ザクラ。源頼朝の弟「範頼」が植えたとの伝説も残っています。大正11年に国指定天然記念物となったこの桜は、「カバザクラ」という世界でただ一本の樹種で、小ぶりの白い花卉が特徴です。後継樹(クローン)を石戸蒲ザクラ駐車場や市内小・中学校などで見ることができます。

📍東光寺境内(石戸宿3-119) 📍あり [約140台]
 🚗アクセス北本駅から北里大学メディカルセンター行きバスで「北里大学メディカルセンター」下車、徒歩約10分または「石戸蒲ザクラ入口」下車、徒歩約3分
 📅見ごろ3月下旬～4月上旬

3.30(土)
 31(日)

板石塔婆の公開

かつて蒲ザクラの根元に建っていた板石塔婆(故人を供養するための石塔)を一般公開します。
 時 10:00～15:00
 文化財保護課 ☎594-5566
 31日の12:00～13:00には、北本市観光大使、美根ゆり香さんのミニライブ等も開催予定。
 北本市観光協会 ☎591-1473



2 放光寺のシダレザクラ

石戸蒲ザクラと同じ日本五大桜に数えられる福島県三春町の「三春の滝桜」から株分けされた一本桜が見事。

📍放光寺(石戸宿6丁目)
 🚗アクセス北本駅から北里大学メディカルセンター行きバスで「自然観察公園前」下車、徒歩約25分、または「石戸蒲ザクラ入口」下車、徒歩約10分
 📅見ごろ4月上旬



3 阿弥陀堂のエドヒガンザクラ

市の天然記念物に指定されている、樹齢約200年の桜。境内には範頼の妻「亀御前」の供養塔も残されています。

📍阿弥陀堂境内(高尾6丁目)
 🚗アクセス北本駅から衛生研究所行きバスで「野外活動センター入口」下車(平日のみ運行)、徒歩約10分または北本駅から徒歩約40分
 📅見ごろ3月下旬



特集 さくらの季節



三月。
 だんだんと寒さもゆるみ、
 頬をなでる風も
 どこか優しく感じられるように。
 暖かな日差しに誘われて、
 きたもとの「春」を探しに
 出かけませんか？